

令和2年5月26日

進路指導部

瑞穂農芸高校 進路指導部たより (3年生へ) vo2.

※ 3年生のみなさん、こんにちは。進路指導部です。前回の「進路指導部たより Vol.1」を読んでいただけでしたか。たくさんのことを書きましたが、ぜひ読んで内容を理解しておいてください。

今回は、7月に始まる就職試験の対策を中心にお知らせします。進学の人もしくは就職するの
ですから、よく読んでおきましょう。

入社試験の内容と出題傾向

1. 書類選考

みなさんが会社に提出した応募書類をもとに、会社の人事担当者によって行われる選考です。

- (1) 調査書…担任の先生が作成します。3年間の学習成績、出席状況、部活動・委員会活動などが記載されています。
- (2) 履歴書…みなさんが作成します。学歴・職歴、取得資格、趣味・特技、校内外の諸活動、志望の動機などを記入します。

2. 面接試験

みなさんが会社の面接担当者から直接質問を受け、それに答える形式の試験です。

- (1) 面接試験の目的…みなさんの態度や人柄を評価し、積極性や協調性、責任感などがあるかどうかを判断するもので、入社試験では最も重視されています。
- (2) 面接試験対策…面接では第一印象が大切です。面接時の正しいマナーや言葉づかいを身につけることが必要です。また、質問では自己PRと志望動機が重視されています。

3. 作文試験

指示された課題について作文する試験です。

- (1) 作文試験の目的…みなさんのものの見方や考え方などをみるための試験です。
- (2) 作文試験の対策…作文はすぐには上達しません。頻出する課題を中心に、豊かな表現ができるように、練習を重ねることが必要です。

4. 一般常識試験

社会生活に必要な一般的な知識・教養をみる試験です。

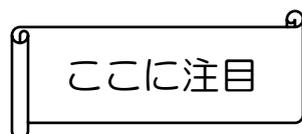
- (1) 時事問題対策…政治・経済・社会などの時事問題が出されます。日頃から、新聞を読んだりテレビのニュースを見たりして時事用語の理解に努めることが大切です。
- (2) 一般常識対策…漢字・ことわざ・同義語・対義語、簡単な計算問題や食塩水の濃度や速さ・時間などの文章問題、首都・県庁所在地・特産品・憲法・労働三法、英単語・発音問題など、国語・数学・社会・英語関係の基礎的な問題が多く出題されています。

5. 学科試験

高校生としての基礎的な学力をみる試験で、5教科の中では国語・数学・社会の出題が多く、英語・理科は少ない傾向にあります。学科試験とはいっても、一般常識と同じように基本的な問題が出題されます。

6. 適性試験

適性試験は、みなさんの適性や能力を調べ、会社の業務に適した人材を採用するために実施されています。適性検査と性格検査に大別されます。主に大学生の就職試験で実施され、最近は高校にも導入されているSPIも適性検査の一種です。



1. 入社試験は少ないほうが・・・。

例年、求人票をながめながら「面接試験だけの会社がいいな…」という生徒がいます。本当にそれで良いのでしょうか。試験科目の少ない理由は

- ① 人手が足りず、すぐに社員が欲しい = 激務
- ② 簡易な仕事が多く、やりがいを見いだせない場合が多い
- ③ 会社の安定性や将来性が不安定…ボーナスが少なく、退職金を設定していない場合もある
等

2. 入社試験が多い会社は・・・。

悩みながらも面接、作文、一般常識等の試験に臨む生徒もいます。そのような会社はどんな特徴を持っているのでしょうか。

- ① 大企業でこの傾向が強い。本人の資質を大切にしているので、様々な角度から本人を見ようとしている。
- ② 仕事内容、給料等とともに福利厚生面も充実している。社員の生活全般を様々な面で支えている。
- ③ 社員としての権利が保障されている。

登校できないなかで不安がたくさんあるでしょうが、準備はできます。

- ① 入社試験の一番のポイントは「面接」です。どんな質問にも対応できるように“自己分析”読書“社会の動きに興味を持つ”などの対策に取り組んでください。
- ② 就職のための一般常識問題集を購入し、完全制覇してください。結果はついてくると思います。